

DNA 定量キット

(DNA Quantity kit, Code No. AK06)

平成 25 年 9 月 2 日改訂

※本品は、研究目的にのみご使用ください。

培養細胞を用いた実験系の規準化する上で使用した細胞量を計測する必要があります。細胞数の測定は血球計算盤を使用したカウントが広くおこなわれていますが、接着細胞では多くの操作を伴います。

本キットは、2本鎖 DNA と蛍光色素 Hoechst33258 との intercalate することを利用し、細胞内 DNA を精製する必要なく、細胞ホモジネート液に発色液を加えるだけで細胞内 DNA 量を簡便かつ迅速に定量することができます。

《I-1. キット構成》

内容	容量	本数	保存温度	危険表記および取扱上の注意
発色液	10 ml	1 本	4～10℃	成分は労働安全衛生法に非該当ですが、取扱う際には眼鏡・手袋などの保護具を着用の上、人体の接触を避けるよう十分に配慮してください。
緩衝液	150 ml	2 本	4～10℃	
標準液 (DNA100 μ g/ml)	2 ml	1 本	4～10℃	

※本製品は、24well サイズで 200 検体を測定することができます(ただし細胞種や細胞密度によって測定できる検体数は変わります)。

※PBS、精製水を別途にご用意願います。

※本製品の測定は、蛍光 (蛍光試薬 Hoechst33258) を測定できる測定機器が必要になります。

《I-2. キットの特徴》

- ・培養細胞の DNA 量を簡便に定量できる

《II. 測定方法 -24well プレートを使用した場合-》

- (1) 標準液 (DNA 100 μ g/ml) を精製水で希釈し、100 μ g/ml (原液)、50 μ g/ml、25 μ g/ml、12.5 μ g/ml、0 μ g/ml になるようにスタンダードを調整してください。スタンダードの長期保存する場合は、冷凍 (-20℃) で保存してください。
- (2) 目的の細胞を培養した 24well プレートをご用意ください。
- (3) ウェル内の培養液を除去し、PBS で 1 回洗浄してください。
- (4) 1 ウェルあたり 0.5ml の緩衝液を加えて、超音波破砕機で細胞を冷却しながら破砕してください。破砕した溶液を細胞ホモジネート液とします。
- (5) スタンダードまたは細胞ホモジネート液 50 μ l と緩衝液 1ml をよく混合した後、さらに発色液 50 μ l 加えてよく攪拌してください。
- (6) 攪拌した溶液を励起フィルター (Excitation filter) : 356nm, 蛍光フィルター (Emission filter) : 458nm で蛍光を測定してください

※試料を測定した蛍光強度が検量線の範囲を越える場合は、細胞ホモジネート液を緩衝液で希釈して測定してください。

《Ⅲ. DNA 定量の例》

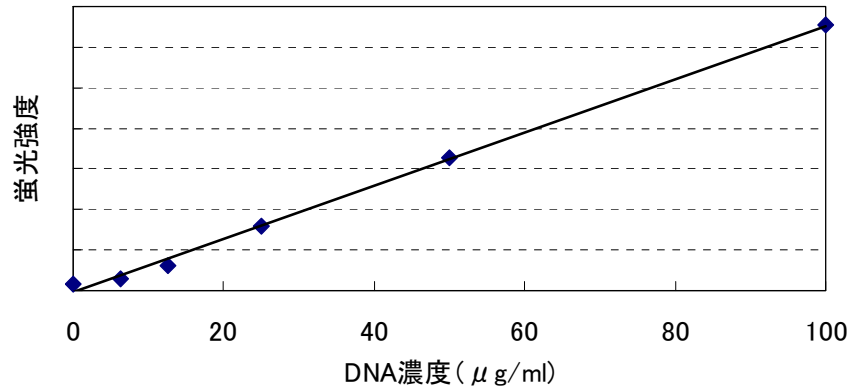


図1. 標準液で作製した検量線の例

《本製品をご利用になられた文献、発表データ》

本製品をご利用いただき投稿された論文、学会発表パネルなどを送付いただきましたお客様に粗品を進呈させていただきます。ご提供いただきました論文などは、WEB やカタログ、技術資料を通じて多くの研究者の方への技術情報として利用させていただく場合がございます。是非皆様のご協力をお願いいたします。

送付方法

〒063-0061 北海道札幌市西区西町北 12 丁目 1-12 YS ビル

コスモ・バイオ株式会社 プライマリーセル事業部 あて郵送
または primarycell@cosmobio.co.jp あて PDF ファイル送信



コスモ・バイオ株式会社
COSMO BIO CO., LTD.

〒135-0016 東京都江東区東陽 2-2-20 東陽駅前ビル

URL : <http://www.cosmobio.co.jp/>

● 営業部（お問い合わせ）

TEL : (03) 5632-9610 FAX : (03) 5632-9619

TEL : (03) 5632-9620

● プライマリーセル事業部（技術的なお問い合わせ）

TEL : (011) 667-5911 FAX : (011) 667-5912

E-mail : primarycell@cosmobio.co.jp

URL : <http://www.primarycell.com/>